

豊かな弥彦村を創る会

(小林とよひこ後援会だより)



(第16号)

臨時特別号 平成28年7月2日

討議資料

みなさん知りたくありませんか！

武田芳久後援会長のあいさつ

皆さまには、後援会活動に絶大なご尽力をいただき心より感謝申し上げます。古い体制に戻ってよいのでしょうか。「反対のための反対」議会を変えなければなりません。議会にみなさまの声を届けましょう。よろしくお願い申し上げます。



ムダはないかな？

金の流れが不透明ならば、本来行政に対してチェック機関であるはずの議会が解明のため外部監査を要求しなければならぬと思います。

全国的にガラス張りの行政が叫ばれる中で、疑問があれば外部監査を導入し精査し見直しを図るのは当たり前ではないでしょうか。誰が考えてもおかしいと思いませんか。まるで調べてもらっては困ると言わんばかりではないでしょうか。もしそうであるならば、議会本来のチェック機能はないと考えざるを得ません。弥彦村にとって、競輪事業は貴重な財産です。少しでも、無駄を省きましょう。

自分の意見を言える人材が出てこなければ、弥彦村はよくなりません。「三條新聞」参照



みなさんと共に、真剣に弥彦村の将来未来を考えましょう。



小林はるお

常識とは何か！

福祉の見える弥彦村